



理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての
ものの生命を大切にし、平和な社会をめざす保育園

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し
実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にする子ども

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子どもの全面発達を保障する
- 2、保護者と子育てを共同する
- 3、保育園の社会的役割を果たす

自分のことばで

小森香子

叫んでみよう

自分の心を 自分の思いを

自分の ことばで

けんかも あそびも なかまづくりも

ちいさないのちを いつくしむことも

歌も おどりも 一つの仕事も

みんな 自分の意志と 責任

どこかで つくられた道を

知らぬ間に 歩かされるのではなく

自分の足で 大地に立ち

考えてみよう 自分のことばで

それは わたしが 生きているあかし

人間らしく 生きてゆくための

かけがえのない あかしなのだから

こどもといっしょに読みたい詩

著



一年の締めくくりで何かとせわしい年の瀬を迎えています。インフルエンザや胃腸炎が流行する時期でもあります。体調管理に気をつけ、新しい年を迎えましょう。

先月、4.5歳児と井の頭自然文化園へ遠足に出かけました。バスの中から「はま寿司」が見えると「知ってるはま寿司、食べたことある」と小さな声ながら盛り上がりました。「ここの自動車屋さんで車買ったんだよ」「バスは高くてよく見える」「あ、ビデオ屋さんだ」と口々に知っていることや体験したこと、バスに乗った感想を話していました。

遠足のお弁当は、子どもたちにとって最高の贈り物と言っていいでしょう。早くから「弁当食べたい」と楽しみにしていました。食べているときも、子どもどうし、中味を見せ合い自慢の言葉を交わしていました。行動の区切りでトイレに誘い、男児は田中と女児は私が担当しました。女児は和式、洋式トイレがあり、5歳児のIさんは和式ですることの経験がなかったようです。「初めてだからわからないから教えて」といったのでやり方を伝えました。Iさんと私の関係では、今まで話しかけても返ってくる言葉が少なかったのが、驚くと共にうれしいことでした。Iさんに「わからないことを話してくれたことが嬉しかった」と言うとうなずいていました。子どもの成長を感じる瞬間でした。自己表現も一人一人違いますが、成長を感じることができる保育の仕事っていいなあと思えます。

12月の予定

12月	7日(木)	子どものおはなし会(幼児)
	8日(金)	子どものおはなし会(幼児)
	14日(木)	健康診断 やきいも(午後)
	19日(火)	体験保育
	21日(木)	身体測定
	22日(金)	職員会議
	25日(月)	健康診断
1月	11日(木)	健康診断
	12日(金)	5才児 プラネタリウムへ



お知らせ

- * 緊急時の対応として AED の機械を取り入れました。事務室入ってすぐのタイムレコーダーの横に置いてあります。心肺蘇生法を職員会議でも学びましたが、1月26日にも講習を受ける予定になっています。
- * 試食会への参加、ありがとうございました。試食会で掲示した子どもたちの写真を絵本コーナーに掲示しています。また、保育園で使用しているスプーンも紹介しています。参加された方はアンケート待っています。
- * 保育園の年末年始のお休みは、12月29日～1月3日までです。

